

令和  
5  
年度

石川県高次脳機能障害相談・支援センター

# 高次脳機能障害専門職研修会

—見えない障害を見える化する—

日時: 令和6年2月3日(土) 14時~16時40分

内容:

## 第1部 講演会

「地域生活を支えるために、

医療リハビリテーションで必要な評価や予後予測のポイント」

講師: ぐんま脳損傷者地域拠点プロジェクト

会長 繁野 玖美 氏(作業療法士)

## 第2部 支援担当者連絡会

報告: 当センターの相談・支援について  
意見交換

開催方法: オンライン開催 (Zoom使用)

参加費: 無料

定員: 70拠点 (先着順)

対象: 石川県内の作業療法士、言語聴覚士、理学療法士等

申込方法: 詳細は裏面のQRコードよりお申込みください

高次脳機能障害は「見えない障害」と言われており、在宅生活もしくは復職後に初めて問題に気が付き相談につながる場合があります。「見えない障害」を「見える化」したうえで、地域へつなげていくことがリハ専門職の重要な役割と考え、今年度も研修会と支援担当者連絡会を実施します。

今年度は、医療から地域へ支援をつなげていけるように、高次脳機能障害の評価や予後予測のポイントを講演していただきます。

講師 繁野玖美先生のご紹介

### 【ご略歴】

国立療養所東京病院附属リハビリテーション学院作業療法学科卒業

南カリフォルニア大学大学院作業療法学専攻修士課程修了

北海道立身体障害者リハビリテーションセンターへの勤務をはじめ、様々な医療機関や障害児者施設へ勤務されたのち、世田谷区立保健センターでは専門相談課高次脳機能障害相談支援担当としてご活躍されていました。

現在は、ぐんま脳損傷者地域拠点プロジェクトの会長として、高次脳機能障害の方の支援に携わっています。

認定作業療法士、高次脳機能障害専門作業療法士の資格だけでなく、社会福祉士、介護支援専門員、障害者相談支援専門員の資格も持ち合わせた先生です。

申し込み方法は裏面を参照ください

# 申込み方法

■必要事項（①～⑤）を記載し、下記アドレスまでお申し込みください。申込み先：sien@pref.ishikawa.lg.jp



左記QRコードから  
申込みいただけます

## ■必要事項

件名「2/3高次脳機能障害専門職研修会 参加申込み」

①申込み者氏名

②勤務先名

③職種

④連絡先（当日連絡のとれる電話番号）

⑤パソコン等のメールアドレス

\*このメールアドレスに当日の資料・URL等を送付します

\*携帯電話会社のキャリアメールは受信できない場合があります

**締切り：1月25日（木曜日）**

## 参加する上での留意事項

- 当日は安定したインターネット環境(有線LAN、Wi-Fi)とパソコンやタブレット等の機器が必要です。
- 参加方法は後日連絡しますので、当センターからのメール(sien@pref.ishikawa.lg.jp)を受信可能な状態に設定をお願いします。
- パソコン等の用意ができない場合は、ご相談ください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

申込み・問合せ先

石川県リハビリテーションセンター

TEL:(076)266-2860 E-mail:sien@pref.ishikawa.lg.jp

担当：橘・林・川原